

2018 - 19年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

Rotary International  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

新しく生まれ変わろう  
ークラブネッサンス

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立：1973年2月23日  
●会 長：品川 芳洋  
●幹 事：堀内 伸也  
●会報委員長：高岡 正和

今週のプログラム

第2204回移動例会

地区大会に伴い日時・場所変更

☆地区大会2日目

例会 12:45~

於：国際会議場 5F エスカレーター前

- ① 開会 点鐘
- ② 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ③ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ④ 閉会 点鐘

於：国際会議場 5Fメインホール

- ◎13:00 開場
- ◎13:30- 本会議開会
- ◎15:40 休憩
- ◎15:55- 記念講演・抽選会
- ◎17:30 閉会

\*12/9(日) 大阪なにわRC

創立35周年記念式典・祝賀会

於：スイスホテル南海大阪

8階 「浪華の間」

受付開始16:30~ 記念式典17:30~

記念祝賀会18:30~

品川会長・堀内幹事 出席予定

\*12/13(木)

★大阪御堂筋本町RC 創立5周年記念式典

於：リーガロイヤルホテル大阪

2階 「牡丹の間」「桐の間」

18:00~21:00

品川会長・堀内幹事 出席予定

来週の予定

第2205回例会 12月14日(金)

★例会前：12月度定例理事会

◎地区献血PR

地区社会奉仕委員長

しおじり あきお  
塩尻 明夫様(大阪船場RC)

☆12月誕生月祝

石川会員、陣田会員、森田会員、坂原夫人

☆「ロータリーの友」紹介

浅井 寿徳広報・雑誌委員長

☆卓話「ゆとり世代」 陣田 匡人会員

前週の例会記録

2018年11月30日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2203回	27名	14名	70.0%	出席義務免除 7名(出0)
第2201回	27名	17名	77.3%	補 填 0名

★例会場：LINOAS(リノアス)8階 バンケットルーム 〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番

★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

ニコニコ箱

●辻盛さん、卓話よろしくお願ひします。

遅刻のおわび。

長尾 穰治会員

●**今回合計** 1,000 円

●**累計** 291,000 円

### 会長の時間

会長代理 桑田 タア子副会長

11月(霜月)の例会も今日で最終となりました。

この月は、収穫を祝い感謝する季節です。立冬=冬の始まり、小雪=雨が雪に変わり始める頃、亥の子=稲刈りの時期で収穫を感謝し「亥の子餅」等食べ、無病息災と子孫繁栄を祈る行事あり、文化の日 七五三 新嘗祭(勤労感謝の日)など色々感謝する季節でもあります。

この季節の楽しみは紅葉狩りです。紅葉を愛でる風習は、古く万葉集の時代から日本人の心に根づいています。今紅葉の見ごろを迎えている大阪城、嵐山も見頃ですが、京都の穴場は朱雀紅葉がライトアップで燃えるような美しさだそうです。庭の中ほどにある池の逆さ紅葉が非常に美しいそうです。平成最後の美しい紅葉を鑑賞するのも良いかと思ひます。秋の深まりを慈しみ、冬の足音に耳を澄ます季節11月も今日で最終日です。

明日より12月(師走)です。何かと慌ただしくなる年の瀬ですが、今年の例会も後3回となります。皆様元気で例会出席をお願いいたします。

ロータリーの3大義務は 例会出席 会費の納入  
【友誌】の購読 です

### 幹事報告

【配布物】

- ①週報
- ②12月の予定

【連絡事項】

- ①次回は、地区大会のため、移動例会のため、  
12/8(土)12:45 国際会議場集合

以上

### 卓話



「お金の考え方」

辻盛 英一会員

今日本のお金に対する考え方は転換期を迎えています。

先進国の中でお金についての学習カリキュラムがないのはもはや日本だけとなっており、お金の知識については後進国になってしまっています。

日本ではお金を稼ぐ、使う、運用するの三つの言葉についてあまりポジティブなイメージはなく、むしろ稼ぐという何か悪いことをしているようなイメージになり、使うというと浪費しているといったイメージ、運用するというと、どこか胡散臭いイメージをもたれる場合が多いと思ひます。

古来日本では質素儉約の文化が強く、なんでも無駄遣いせず、地道にお金は貯めるもの、というのが美德とされてきていました。

高度成長期であればこの考え方でもお金が貯まり、かつ高金利だったため、勝手に増えていくという構図になっていました

ところが現在成熟産業化している日本においては、成果報酬主義により右肩上がりの賃金は期待できず、長年続くゼロ金利政策により貯金しているだけでお金が増えていくということは幻想の世界の話となってきました。

ですので、これからはお金のこととは真剣に向き合い、必要のないことはしっかり削り、逆にかけるところにはしっかりかけていく、ということが必要になってきます。

例えば一般に携帯の通信料金は1~2万円程度使っておられる方が多いでしょう、もしこの携帯を格安SIMに交換するだけで2千円程度になる可能性があります。

これだけで、月間1万円の節約ができ40年間考えると480万円、夫婦だと960万円の節約になります。

他にも住宅ローンも借換をして金利が1%下がれば残高と期間にもよりますが、数百万円の節

約になります。

保険なんかも、掛捨てを1世帯平均で1500万円程度一生で支出します、これをすべて貯蓄型に変えることができれば単純に1500万円老後に資金が残ります。

最後に運用についてですが、貯金をして金利が0.001%だと仮定すると、倍になるまでに7万2千年かかります。

かたや、固く1%で運用したとしても倍になるまでに72年です、これでも長いといえば長いのですが、生きている間には恩恵を受けられそうです。

では、何で運用すればよいのかと聞かれたときに、そんな勉強をしたことがないのでどうすればよいか分からないのが現在の日本の現状です。

今後お金と上手に付き合っていくために情報をとり知識を増やしていくことが重要だと思います。

今後日本がお金の教育先進国となるように願って卓話の締めとさせていただきます。

## ～ロータリーニュースより～

### 「寄付の火曜日」：ロータリーを選ぶ5つの理由

執筆 Arnold R. Grahl

11月27日は「寄付の火曜日」に指定されています。寄付の火曜日（Giving Tuesday）とは、欧米で始まった毎年恒例の慈善活動で、最近では全世界に広がりつつあります。

ご寄付はぜひロータリー財団にお寄せください。以下に、「なぜロータリーなのか？」という質問への5つの理由をご紹介します。

#### 1. アカウンタビリティ

**ロータリー財団**は、そのアカウンタビリティ（説明責任）と透明性の高さから、慈善団体の格付け評価を行っている独立機関「**Charity Navigator**」から11年連続で最高の4つ星評価を得ています。財団資金の91%は直接プログラムに使用されており、管理運営のために使用されるのはご寄付のごく一部となっています。

#### 2. インパクト

ロータリーでは、各種団体とのパートナーシップ提携を通じて活動の効果を高めることで、ご寄付によってもたらされるインパクトを高めています。例として、ポリオプラス（ポリオ撲滅活動）へのご寄付は、その2倍額がビル&メリンダ・ゲイツ財団から上乘せされ、その結果、皆さまからのご寄付が3倍となってポリオ撲滅活動に生かされます（ロータリーからの寄付のうち、上乘せの対象となるのは毎年5000万ドルまでです）

#### 3. これまでの実績

ロータリーでは、各専門分野の知識・スキルを有する会員が力を合わせて、世界の緊要な課題やニーズに取り組み、持続可能で永い変化をもたらす解決策を生み出しています。**世界からポリオを撲滅するための活動**では、この数十年間ロータリーが主導的役割を担っています。その結果、1988年に350,000件も生じていたポリオ発症数は、現在、わずかな件数にまで減少しています。このほかにもロータリー会員は、ガーナでのギニア虫の撲滅といった、数多くの優れた成果をあげてきました。

#### 4. 世界的ネットワーク

世界各地で活動する120万人のロータリー会員は、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。世界に広がるロータリーのネットワークとロータリー財団のリソースを駆使して、エクアドルでの読み書き教育からインドネシアでのマイクロファイナンス（小口融資）プログラムに至る、さまざまな地域社会のニーズに対応しています。

#### 5. 平和構築

ロータリー平和センターでは毎年、将来の平和構築者となるリーダーに、紛争解決や国家間・国際協力の分野で活動するための研修を提供しています。ロータリー平和フェローは、平和センターが設置されているロータリーの提携大学で、2年間の修士号取得プログラムまたは3カ月間の専門修了証取得プログラムのいずれかで学びます。ロータリー会員もまた、貧困、不平等、民族間の対立、教育へのアクセス欠如、リソースの不平等分配といった、争いの温床となる原因の解消に取り組んでいます。



第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
**YAO EAST ROTARY**